

2 学校体育の充実

- (1) 教員の資質能力の向上と授業改善に向けた研修の充実
 ア 悉皆研修や短期研修講座等（体育・保健体育）の実施
 (ア) 短期研修講座
 a 水泳指導法講座

目 的	学習指導要領の趣旨を踏まえた水泳授業の在り方について、講義や実技を通して理解を深めるとともに、段階的に泳法指導を学んだり各自が抱えている水泳指導上の課題やその解決策について実技を通して意見交換を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期日・会場	令和5年6月7日（水） 鴨池公園水泳プール	参加者数	29人
対 象	全校種の教員		
成 果	水遊びから泳法指導まで幅広く授業づくりについて学び、実践的な指導力を高めることができた。		
令和6年度 の 予 定	令和6年6月5日（水）：鴨池公園水泳プール		

《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりについて、学習指導要領を詳しく読み解きながら理解を深めました。また、授業における評価の在り方についても評価規準の設定から指導と評価の一体化について学びました。

体力調査のデータ等を基に、鹿児島県の子供たちの体力向上の現状と課題、子供たちの意識について知ることができました。また、主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善のポイントや、評価の視点を知ることができてよかったです。



【講 義】

2 実技「水遊び、水泳運動」、「水泳」

水遊び→浮いて進む運動、もぐる・浮く運動→クロール、平泳ぎ、安全確保につながる運動→泳法（クロール、平泳ぎ）への段階的指導法について学びました。



【もぐる・浮く運動】

泳力にも差があり、指導に悪戦苦闘していましたが、バディや異能力でのグループ活動を行うことで、学び合いながらお互いに高まっていく様子を体感できました。

明日からの水泳の授業にすぐに取り入れられる内容ばかりでした。校内の先生方にも広めていきたいです。



【クロールの指導】

3 協議「課題別学習・情報交換」について

他校の先生方と問題意識を共有し、解決への中身ある協議ができてよかったです。また、講師の先生からは、普段困っていることに対して回答をしていただきました。

b 小学校体育実技基礎講座①

目 的	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育授業の在り方について、講義や実技を通して理解を深め、ICT等を使った効果的な指導法を身に付けたり、各自が抱えている体育指導上の課題やその解決策について、実技を通して意見交換等を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期日・会場	令和5年6月16日（金） 県総合体育センター体育館	参加者数	38人
対 象	小学校及び特別支援学校の教員		
成 果	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりやボール運動系（ゴール型）の系統性を踏まえた段階的な指導の在り方を通して、実践的な指導力を高めることができた。		
令和6年度 の 予 定	令和6年6月14日（金）：県総合体育センター体育館		

《 内 容 》

1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

※ 吹き出しは、受講者の感想



【講義】

鹿児島県の実態等について数値化された資料を活用し、分析結果に基づいた講義内容で、授業改善をする上で具体的に取り組むべきことを学びました。

学習指導要領を整理して理解したり、評価の仕方を改めて具体的に確認したりすることができました。

2 実技「ボール運動系」

フラッグフットボールにおいて、ルールを工夫したり、作戦を考えたりする活動を通して段階的指導について学びました。



【みんなでしっぽ取り】

苦手、得意に関わらず全ての子供たちの学びとなるいろいろな場の設定の仕方を知ることができました。

できるようになるポイントを細かく伝えていただき、分かりやすかったです。



【ジャンケンしっぽ取り】



【フラッグフットボール
～ボール手渡しあり～

実際に動いて体験することで、子供の気持ちがよく分かりました。いろいろな場の設定を知ることができたので、子供の実態に合わせて取り入れていきたいと思いました。



【フラッグフットボール
～ボールスローあり～

3 協議「課題別学習・情報交換」

各自が抱えている体育指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



各校の実情について意見交換することで、自分たちの学校と同じ実情や課題点を知ることができました。

b 小学校体育実技基礎講座②

目 的	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育授業の在り方について、講義や実技を通して理解を深め、ICT等を使った効果的な指導法を身に付けたり、各自が抱えている体育指導上の課題やその解決策について、実技を通して意見交換等を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期日・会場	令和5年11月15日（水） 県総合体育センター体育館	参加者数	30人
対 象	小学校及び特別支援学校の教員		
成 果	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりや苦手な子供にも取り組みやすい「器械運動系」の指導の在り方を通して、実践的な指導力を高めることができた。		
令和6年度 の 予 定	令和6年10月23日（水）：県総合体育センター体育館		

《 内 容 》

1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

※ 吹き出しは、受講者の感想



【講義】

学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価について、鹿児島県の体力等の実態に関連させて学びました。

改めて学習指導要領を見直して気付いたことや評価規準の具体的な内容の確認ができたので、教育課程や評価に生かしていきたいと思えます。

2 実技「器械運動系」

技のポイントを意識させる方法や場の工夫等、授業で活用できる指導法について学びました。



【開脚前転】

たくさんの場の工夫や動き方等、実際に体験しながら理解していくことができたので、とても分かりやすかったです。

自分の目標に向かって体を動かす楽しさを体感できました。できるようになる楽しさと同時に、技に諦めずにチャレンジする楽しさも感じられる授業づくりをしていきたいと思いました。



【側方倒立回転】

他校の先生と交流しながら具体的な指導法について考えたり、体育指導に関する考え方について共有したりして有意義な研修となりました。

段階的な指導の仕方を詳しく丁寧に教えていただきました。



【倒立前転】



【開脚跳び】

3 協議「課題別学習」・情報交換

各自が抱えている体育指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



授業実践等におけるいろいろな課題について、多くの先生方の工夫されている方法を共有することができ、学校で実践してみたいと思いました。

c 小学校体育授業づくり講座

目 的	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育授業づくり及び保健授業の進め方について、講義や実技等を通して理解を深めたり、体育指導上の課題やその解決策、体育の授業におけるICT活用の可能性について意見交換等を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期日・会場	令和5年7月27日(木)・28日(金) 県立青少年研修センター	参加者数	16人
対 象	小学校及び特別支援学校の教員		
成 果	受講者それぞれがもつ課題を明確にし、保健授業の進め方、実技、模擬授業の考案・発表に積極的に取り組むことで、体育指導上の課題解決を図り実践的な指導力を高めることができた。		
令和6年度の予 定	令和6年7月25日(木)：県立青少年研修センター 26日(金)：県総合体育センター体育館		

《 内 容 》

1 講義「保健授業の進め方」「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

※ 吹き出しは、受講者の感想

保健授業の進め方や学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価について、すぐ実践できる具体的な内容を学びました。

基礎的な知識を、分かりやすく具体的に教えていただき充実した学びとなりました。教えていただいたことを基に、日々の授業の在り方、そして実践へとつなげていきたいです。



【保健授業の進め方】

2 実技「体づくり運動系」「模擬授業の考案・発表」

心と体の関係に気付いたり、仲間と交流したりする運動の具体的な方法を学びました。



【体ほぐしの運動(遊び)】

実技をただするだけでなく、学習指導要領と照らし合わせた内容となっていて、とても勉強になりました。

普段の教える側から教えられる立場に代わり、改めて授業の見方を広げることができました。自分の知らない実技内容もたくさん知ることができ、これからの授業に活用していきたいです。



【多様な動きをつくる運動(遊び)】

運動が苦手な児童や意欲的でない児童に対して「どのような指導をしていくのか」という視点でグループに分かれて模擬授業の考案・発表する演習を行いました。



【模擬授業発表・体験】

一人では思い浮かばない場の設定やルールの工夫・声かけの仕方等を共有することができて、勉強になりました。

グループの先生方と授業を考え、多くの気付きがありました。苦手な子供に視点を当てることで、授業づくりの意識が変わりました。



【模擬授業の考案】

3 研究協議「体育指導上の課題解決」

同じ学校規模のグループで、体育指導上の課題を協議し、解決策等を共有しました。



日々の実践の課題やその解決策等を共有できました。また、自分の班だけでなく、他の班の情報も聞くことができ、指導に生かせるアイデアをたくさんもらうことができました。

d 中高保健体育授業づくり講座

目 的	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育授業づくり及び保健授業の進め方について、講義や実技等を通して理解を深め、大学講師による指導と評価の計画を作成して専門性を高めたり、体育指導上の課題やその解決策について意見交換等を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期 日・会 場	令和5年8月3日(木)・4日(金) 県立青少年研修センター 県総合体育センター体育館	参加者数	17人
対 象	中学校、高等学校及び特別支援学校の教員		
成 果	鹿屋体育大学から講師を招聘し、単元構造図について理解を深め、講義や実技等を通して、実践的な指導力を高めることができた。		
令和6年度の	令和6年8月1日(木)・2日(金)：県総合体育センター体育館		

《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

1 講義「保健の見方・考え方を働かせる保健の授業の進め方」

講義を通して学習指導要領の趣旨を踏まえた保健授業の進め方について学びました。

保健についての研修を受けることが少なかったもので、とてもよい機会になり、保健の授業に対しての考え方を改めなければならないなと思いました。



【講 義】

2 実技「体づくり運動の実技及び主体的な学びにつなげる模擬授業の考案・発表」

体づくり運動の実技では、日常的に継続してできる運動を学びました。模擬授業では、中学校第1学年の「体の動きを高める運動」の指導と評価の計画を基に、授業をグループで考え、発表しました。

体の動きを高める運動は組合せまで教えていただき、すぐに実践できると思いました。



【体ほぐしの運動】

3 研究協議「学校体育経営上の課題解決」

体育経営上の課題について小グループに分かれて協議し、出された意見等を全体で共有し、解決策を考えました。

大変有意義な時間でした。経験豊富な先生方と一緒に考えたり、どんなふうに授業をされているのか、お話を伺ったりすることができて本当にありがたかったです。



【グループ協議】

4 演習「学習指導要領の趣旨を踏まえた単元計画の考え方」

単元構造図作成のねらいや内容等について講義を受けた後、グループごとに「指導と評価の計画」を作成しました。

実際に単元計画を先生方と作ることがとてもいい経験になりました。また、評価の仕方や評価時期等改めて確認することができました。

e 中高保健体育実技講座①

目 的	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育の授業の在り方について、講義や実技等を通して理解を深め、ICT等を使った効果的な指導法を身に付けたり、各自が抱えている学校体育経営上の課題やその解決策について実技を通して意見交換を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期 日・会 場	令和5年7月7日（金） 県総合体育センター体育館	参加者数	8人
対 象	中学校、高等学校及び特別支援学校の教員		
成 果	実技指導を通じて、学習指導要領の趣旨を踏まえた指導の工夫や授業改善を図り、実践的な指導力を高めることができた。		
令 和 6 年 度 予 定	令和6年7月5日（金）：県総合体育センター体育館		

《 内 容 》

1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

※ 吹き出しは、受講者の感想

学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりと学習評価について学びました。

学習評価について改めて考えることができよかったです。また、これから自分が取り組んでいかなければならないことを明確化し、今学期中にできることをリストアップすることができました。



【講 義】

2 実技「陸上競技」

短距離走、ハードル走、走り幅跳び、走り高跳びの段階的な指導法について学びました。



【短距離走】

今回の実技を通して、1つ1つ場面を区切って動きを繋げていくことの大切さを学ぶことができました。

実技を通して、陸上競技について学習できたのでよかったです。授業で生かせるようにしていきます。



【ハードル走】



【走り幅跳び】

陸上競技の4種目について学ぶことができ、とてもよかったです。

楽しく学ぶために、どのような内容を取り入れるかを自分でも実際に動いて学ぶことができました。



【走り高跳び】

3 協議「課題別学習・情報交換」

各自が抱えている体育指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



【課題別学習・情報交換】

異なる学校・校種の先生方から学校の状況や、先生方の考えを聞くことができ参考になりました。

e 中高保健体育実技講座②

目 的	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育の授業の在り方について、講義や実技等を通して理解を深め、ICT等を使った効果的な指導法を身に付けたり、各自が抱えている学校体育経営上の課題やその解決策について実技を通して意見交換を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期 日・会 場	令和5年11月22日（水） 県総合体育センター体育館	参加者数	14人
対 象	中学校、高等学校及び特別支援学校の教員		
成 果	実技指導を通じて、学習指導要領の趣旨を踏まえた指導の工夫や授業改善を図り、実践的な指導力を高めることができた。		
令 和 6 年 度 予 定	令和6年11月29日（金）：県総合体育センター体育館		

《 内 容 》

1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

※ 吹き出しは、受講者の感想

学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりと学習評価について学びました。

学習指導要領に即した授業の組立て方を学ぶことができてよかったです。特に、評価規準をどのように設定するか困っていた部分もあったので、そこについて詳しく説明があり助かりました。



【講 義】

2 実技「球技（ネット型）」

ネット型の特性を生かした体ほぐしの運動の行い方や、バレーボールの段階的な指導法について学びました。



【体ほぐしの運動】

ただ、バレーボールの授業について学ぶだけでなく、ウォーミングアップや体づくり運動についても学ぶことができてよかったです。

段階をスモールステップで踏んでいくことで、生徒の気持ちになって授業のポイントを考えることができました。



【ボールに慣れる活動】



【ラリーを続けることを楽しむ活動】

バレーボールの授業で使える様々なゲームも教えていただき、3学期の授業で活用したいと思います。

実態差が大きい学習集団でも一人一人に役割を持たせたり、関わり合いを増やしたりすることで、効果的な学習につながると感じました。



【連携プレイを組み立てる活動】

3 協議「課題別学習・情報交換」

各自が抱えている体育指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



【課題別学習・情報交換】

自分自身が指導する中で悩んでいることは、他の先生方も同じということが分かり、有意義に協議できました。

イ 自主研修講座の実施
 (7) 体育・保健体育指導法講座

目 的	講義や実技研修を行うことによって、受講者一人一人が抱えている体育指導上の課題解決を図り、指導力の更なる向上を目指す。		
期 日・会 場	令和5年8月22日（火） 西之表市立榕城小学校	参加者数	26人
対 象	熊毛地区の全校種の教員		
成 果	講義・実技を通じて、校種を超えた授業改善についての意見交換をし、指導力を高めることができた。		
令 和 6 年 度 の 予 定	令和6年8月28日（水） 奄美市立名瀬小学校		

《 内 容 》

1 講義「学習指導要領の趣旨に基づいた授業づくり」

学習指導要領の趣旨に基づいた授業づくりについて「指導と評価の一体化」の大切さを学びました。

改めて学習指導要領の目標からポイントを押さえた部分で、振り返ることができてよかったです。日頃の体育の授業において、子供たちとどう関わっていくべきかということを考える機会になりました。

※ 吹き出しは、受講者の感想



【講 義】

2 実技「系統性を踏まえた体づくり運動」

体づくり運動について、すぐに使える手軽な運動や用具の工夫等について学びました。



【体ほぐしの運動（遊び）】

体育の授業はもちろんのこと、学級活動の時間等でも活用し、体力の向上やコミュニケーション能力の向上につなげていきたいと思えます。

自分が実際に体を動かしながら、具体的な子供への配慮等も考えることができました。



【多様な動きをつくる運動（遊び）】



【体の動きを高める運動（遊び）】

体づくり運動について、なんとなくのイメージしかありませんでしたが、様々な運動例を紹介していただいたので、実践していけそうです。

中学校における体づくり運動についても学ぶことができよかったです。また、小学校と中学校をつなぐためにも系統性を意識した、体育の授業づくりの重要性を実際に体を動かして学ぶことができました。



【体の動きを高める運動（バランスのよい組合せ）】

(イ) 体育センター来所研修

目 的	生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現することができる児童生徒を育成するために、体育授業の充実と教員の資質向上を図る。		
期日・会場	令和5年8月10日(木)・25日(金) 県総合体育センター体育館	参加者数 (延べ人数)	59人
対 象	全校種の教員		
成 果	夏季休業中に体育の研修を希望する先生方に、授業づくりやニーズに応じた実技についての情報提供をすることで、体育授業の充実のための資質を向上することができた。		
令和6年度の予定	令和6年8月22日(木)・23日(金) 県総合体育センター体育館		

《 内 容 》

第1回(8月10日) 午前「系統性を踏まえた指導法～陸上運動系・陸上競技～」
午後「多様な楽しみ方を共有する指導法～パラリンピック競技体験を通して～」

陸上運動系・陸上競技、パラリンピック競技のシッティングバレー・ボッチャの実技を通して、具体的な指導法を学びました。



【陸上運動系・陸上競技】

指導の仕方があまり見通すことができなかつた陸上運動について、子供へのアプローチが参考になりました。いろいろな場の紹介があったので、学校でも他の職員に紹介したいです。

パラリンピック競技は、初めての経験でしたが、運動能力に関係なくみんなが楽しめるものが多いと感じました。



【パラリンピック競技体験
(シッティングバレー)】

第2回(8月25日) 午前「系統性を踏まえた指導法～ボール運動系・球技(ネット型)～」
午後「多様な楽しみ方を共有する指導法～ニュースポーツ体験を通して～」

ボール運動系・球技(ネット型)では、ボンバーゲーム・プレルボール・ソフトバレーボール・バレーボールと段階的に指導法を学びました。また、ニュースポーツ体験では、6種類のニュースポーツを体験し、ルールや生涯スポーツのよさについて学びました。

バレーボールの3段攻撃をできるようにするまでに、いろいろな工夫を取り入れながらゲームをすることで、運動が苦手な子供も一緒に楽しめることが分かりました。



【ニュースポーツ
(スカットボール)】

ネット型ゲームの楽しさを再認識することができました。

ニュースポーツは、ほとんど経験したことがないものばかりでしたが、とても楽しむことができました。活用の場面を考えていきたいです。



【ボール運動系・球技】(ネット型)

ウ 各種研修会等への職員派遣（職員派遣事業）

目 的	県立学校，市町村立学校，市町村教育委員会及び教育事務所が行う学校体育や社会体育の研修会等に，要請に応じて職員を派遣することにより，学校体育の授業改善や教員の資質能力の向上を図るとともに，スポーツ・レクリエーション活動等の振興を図る。
期日・会場	○ 年間を通して ○ 申請者が指定する場所
対 象	教員等
成 果	学校体育の授業改善や教員の資質能力の向上を図るとともに，スポーツ・レクリエーション活動等の振興を図ることができた。
令和6年度の予定	県立学校，市町村立学校，市町村教育委員会及び教育事務所が行う学校体育や社会体育の研修会等への講師派遣となる。 ※ 県総合体育センターのホームページにより広報する。

《 内 容 》

1 派遣実績

研修会名	期日	会場	人数	内容
共通講義「体育」	4月13日(木)	鹿児島県立農業大学校	78	仲間づくりを中心とした体づくり運動の指導
第86期県消防学校初任教育生「体育理論」	4月17日(月)	鹿児島県消防学校	56	体育理論（講義）及び体力向上（実技）の指導
鹿児島市小学校体育主任・担当者等研修会	4月19日(水)	西原商会アリーナ	78	体づくり運動の実技指導
鹿児島市中・高等学校体育主任・担当者等研修会	4月25日(火)	西原商会アリーナ	43	体づくり運動の実技指導
始良市体力・気力アップ始良っ子育成研修会	8月18日(金)	始良市役所加治木総合支所	21	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育科保健体育科について，講義及び実技指導
伊佐市授業力アップセミナー	8月22日(火)	伊佐市立大口中央中学校	7	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた体育授業の進め方について，講義及び演習
大隅地区高等学校保健体育研究会	11月29日(水)	鹿児島県立鹿屋高等学校	17	インクルーシブ教育について，講義及び実技指導

2 研修の様子



【共通講義「体育」：鹿児島県立農業大学校】



【第86期県消防学校初任教育生「体育理論」】



【鹿児島市小学校体育主任・担当者等研修会】



【鹿児島市中・高等学校体育主任・
担当者等研修会】



【始良市体力・気力アップ始良っ子
育成研修会】



【伊佐市授業力アップセミナー】



【大隅地区高等学校保健体育研究会】

(2) 学校体育に関する資料の提供（ホームページ・フェイスブック）

<p>内 容</p>	<p>1 お知らせ 「学校体育に関する研修の充実」に役立つ講座等の案内 ○ 夏季自主研修講座「体育センター来所研修」 ○ 職員派遣事業 ○ 年間事業計画</p> <p>2 事業紹介 講座や研修会の紹介等</p> <p>3 事業結果 「学校体育に関する研修の充実」に役立つ講座や研修会の結果紹介 （活動の様子、参加者の感想など） ○ ホームページ掲載例（小学校体育実技基礎講座①から）</p>  <p>○ フェイスブック掲載例（動画紹介）</p>  <p>4 指導資料 体育・保健体育の授業づくりや集団の仲間づくりに活用してください。 ○ 学校体育実技指導資料 体育・保健体育の授業づくりやスポーツレクリエーション活動を通じた仲間づくり等に活用できる動画資料 ○ 「体づくり運動」「ボール運動系」「器械運動系」実践指導資料</p>
<p>ホームページ U R L</p>	<p>www.pref.kagoshima.jp/kikan/taiku/index.html</p>
<p>フェイスブック U R L</p>	<p>https://www.facebook.com/sotaise.kagoshima</p>